


ざいせいどう
剤盛堂薬品株式会社が橋本市で
「企業の森」による森林保全活動の実施を決定！
 

このたび、和歌山市に本社を置き、医薬品（漢方薬）の製造販売を行っている剤盛堂薬品株式会社が、橋本市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、「ホノミの森」として森林保全活動を実施することになりました。

今後、10年間にわたり間伐等の森林保全活動に取り組まれます。

今回の剤盛堂薬品株式会社の参画により、「企業の森」の参画団体数は85企業・団体、活動場所は98カ所となります。

■ 「ホノミの森」の概要

① 実施地の概要

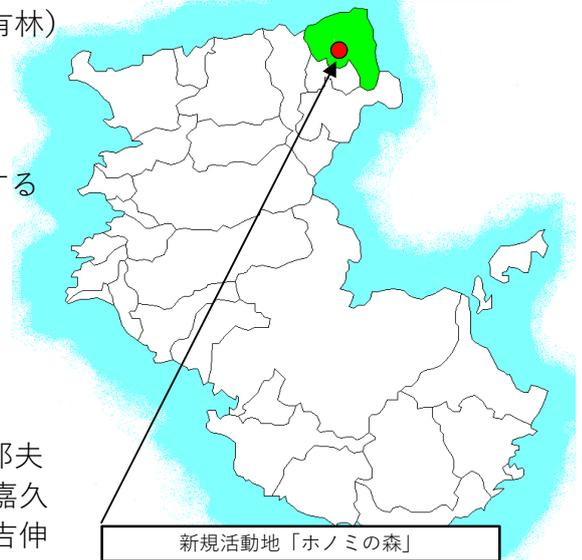
橋本市清水^{しみず}字東ノ谷地内他 7.59ha（民有林）

② 実施計画

間伐等の森林保全活動を行う

現場管理等については、森林組合こうやに委託する

「企業の森」実施箇所位置図



■ 森林保全・管理に係る協定

令和3年10月1日（金）16:00～

- ・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・出席者：

剤盛堂薬品株式会社	会長	高橋 邦夫
橋本市	副市長	森川 嘉久
和歌山県	知事	仁坂 吉伸
土地所有者		楠本史郎
森林組合こうや	代表理事組合長	井尻 丈士

■ 参考

○ 剤盛堂薬品株式会社

所在地：和歌山市太田二丁目8番31号

創 立：昭和32年(1957年)

事業内容：医薬品（漢方薬）製造販売

オリジナル製剤である「ホノミ漢方」が主力商品（「因幡の白兔」の故事に登場する「蒲の穂」と、社会に貢献しながら自ら「実る」ことを願って、「ホノミ」と命名）

